地域的持久抵抗ヲ行ヘリ第一線主力撤退ハ概ネ五月二十九
日夜ト予定セシモ第六十二師団ノ与那原方面在重要功ヲ奏シ
ニ至リ遅明ス

部署ノ概要

第六十二師団ハ五月二十五日夜首里ヲ発シ津嘉山附近ヲ経
テ同地東南地区ニ転進シ与那原方面ヨリ突進スル敵
ヲ撃滅シ己ムヲ得ザルモ敵ノ突破ヲ現在線以北ニ阻止シ
軍主力ノ退却ヲ掩護ス首里直接防御部隊ハ
独立歩兵第二十二大隊ヲ現地ニ残置シ第二十四師団長ノ指揮下
ニ入ラシム

第二十四師団ハ五月二十九日夜主力ヲ以テ現在線ヲ撤シ其ノ
防禦地域ヲ新陣地ニ移ラシム

四陣地線
　五月三十一日夜撤退ス
喜屋武 津嘉山 国場川ノ線
線六月二日夜撤退
饒波川ノ線
　六月四日夜撤退

独立混成第四十四旅団
五月三十日夜一齊ニ現陣地ヲ撤シ新陣地ニ後退ス
全兵団ノ戦闘地域ノ境界左ノ如シ
（第六十二師団ノ後退後ハナシトス）
第六十二師団 第二十四師団
真壁 津嘉山東端 山川 東風平 東端 富盛 城ノ線
（線上ハ第六十二師団ニ属ス）
第二十四師団 独立混成第四十四旅団
真玉橋 小山城ノ線（線上ハ第四十四旅団ニ属ス此ノ城以南ノ竹叢）

（自由より）

五、軍砲兵隊

依然現陣地ヲ確保シ続行シテ主ニ第一線師団ノ要部

東方面ニ対シテ正部ヲ収容ニ協同ス

全砲兵ハ後退（六二三頁）掃蕩ヲ完了スル如ク準備ス

六、海軍根拠地隊ハ

現陣地ノ外有力ナル一部ヲ以テ長堂東南方高地ヲ占領

シ軍主力ノ退却ヲ掩護シ且一部ハ時機ノ合致ノ

作戦担任ノ参謀ヲシテ軍ヲ全面支援スルニ

五月二十四日

第二十四師団ハ與那原方面ニ進出セル敵ヲ撃攘スル能ハズ

軍ハ海軍陸戦隊ノ一部、軍砲兵隊ニテ臨時編成セル

特設部隊約一大隊、曽テ與那原正面ノ守備ニ任ゼシ第二

歩兵隊第三大隊（第五十二師団ノ指揮下ニ入リ與那原道ノ

戦斗ニ参加シ生存者大隊長以下約百名）等ヲ軍予トシテ使

傭ス限リ第二十四師団ニ増加セリ

第六十二師団ハ正面ヨリ大名来去ノ線ニ縮少シ敵ト弁中ナリ

独立混成旅団ハ那覇市方面ニ於テ逐次後退セラレツ

アルモ未久台東南角ハ依然[illegible]確保シアリテ其ノ健斗

ニ依リ軍ノ後方整備ハ続行中ナルモ

折カラ沖縄ノ雨季ハ来リテ道路ハ泥濘ト化シ輸送

意ノ如ク進捗セズ

五月二十五日

第六十二師団ハ軍ノ主高地ヲ確保シ第七聯隊ハ前記高

地ヲ主トシ有ヲ奪取セシ敵ノ突破口ノ先端ハ首里附近ニ到

達ス軍ハ極力右諸部隊ヲシテ突破口ヲ挽回セシメ

ントス第二十二師団（独立歩兵第二十三大隊）ヲ首里

ヨリ東南方ニ転用シ更ニ敵ノ攻撃

ハ空軍艦砲ノ協同ニ依リ益々熾烈ナラ

[illegible]主要陣地南方高地ニ[illegible]ヲ取リ敵ニ出血ヲ強要ス

与那原以北ニ於テ[illegible]陣地線ヲ保持セリ

以テス

[illegible]二十八日[illegible]

第二十四師団ハ二十五日夜先ヅ歩兵第二十二聯隊ヲ津嘉山東方地区ニ先遣シ該地区ニ拠リテ臨時敵ノ突進ニ備ヘシム　特設第三聯隊其他部隊ヲ併セ指揮シ概ネ喜屋武[illegible]線ヲ保持セシメントセシモ師団主力ハ[illegible]方向ニ退却中ナリシ重砲兵[illegible]大隊[illegible]第三聯隊主力ハ命令ニ依リ知念半島方面ニ進出中ナリ　特設第四聯隊主力ヲ併セ指揮シ二十七日[illegible]ニ迫ル南下スル敵ニ対シ攻撃ヲ開始セリ

[illegible]師団及独混旅団ノ正面ハ全線敵ニ滲透ヲ受ケルニ至レリ

軍ハ二十八日全般ノ状況特ニ第六十二師団独混[illegible]ニ鑑ミ五月二十九日夜ヲ期シ全軍喜屋武半島地区ニ後退スルニ決セリ

第一線部隊ハ二十九日夜津嘉山[illegible]陣地ヲ撤シ[illegible]島尻地区ニ後退中ナルモ軍司令部ハ三十日[illegible]陣地ニ復帰セリ

軍ノ喜屋武半島地区ヘノ後退（自五月二十九日　至六月四日）

第六十二師団主力転進ヲ開始ス

独混旅団[illegible]ニ於テ[illegible]敵ニ[illegible]

[illegible]ノ状況

軍司令官ハ二十七日夜津嘉山出発三十日昧爽迄ニ摩
文仁南側八九高地洞窟ニ入ル

五月三十一日
第二十四師団ハ第一線残置部隊ヲ以テ後主陣地西南
師団主力一線ヲ撤退ス
第六十二師団ノ新陣地大ナル変化ナシ

六月一日
右翼第六十二師団正面大ナル変化ナシ
首里高地ヲ占領セル敵ハ此ノ日国場附近ノ線ニ現ハル
独混第四十四旅団ハ第三十二聯隊及海軍根拠地
隊ノ本部ハ津嘉山及長堂ノ線ニ於テ敵ノ前進ヲ
阻止ス

六月二日
第六十二師団及第二十四ノ第三十二聯隊ハ現在ノ線ヲ撤退ス

六月三日
大里城趾ヨリ糸満附近ヲ経テ知念半島方面ニ対スル
敵ノ追撃最モ急ニシテ先ニ第六十二師団長ノ指揮下ニ入レル
樋口大佐指揮ノ重砲第一第七聯隊及船舶工兵第二十三聯隊
ノ残存部隊ハ逐次糸数方面ニ後退シツヽアリ
両翼ノ正面ニ於ケル敵ノ追撃ハ活発ナラス第六十二師団
主力ハ稲嶺東端ノ線ニ第二十二聯隊ハ安室下
附近饒波川ノ線ニアリ
海軍飛行場地区隊ハ一部ヲ以テ依然小禄長堂根差部
附近ヲ保持シアリ
喜屋武陣地ニ後退シ来ル船舶団ハ船舶団長代理大木中佐
以下約一千五百名ニテ新陣地ノ配備ヲ終リ独立混成
第四十四旅団長ノ指揮下ニ入ラシム

六月四日
第二十四師団第六十二師団独混第四十四旅団
軍直部隊ハ各々喜屋武新陣地ニ後退ス

重砲兵第七聯隊、船舶工兵第二十三聯隊ハ独立混成第四十四旅団長ノ指揮下ニ復帰シ知念半島地区ニ移動シテ敵ノ背後ヨリ攪乱ノ任務ヲ与ヘラレ

新陣地ニ集結シ得タル推定総兵力左ノ如シ

第二十四師団同配属部隊　一二、〇〇〇

第六十二師団　七、〇〇〇

独立混成第四十四旅団　三、〇〇〇

軍砲兵隊　二、〇〇〇

軍直轄部隊其他　五、〇〇〇

合計　三〇、〇〇〇

旅団長の意見
其中と知う
（八系）

以上ノ数字ハ各兵団ノ概ネ掌握セル兵力ニシテ実数ハ更ニ之ヨリ多カルベシ又首里戦線後退ノ際ノ推定総数約五万ナリシガ前述ノ数ト差大ナルハ退却作戦中ノ消耗ヲ語ルモノナリ

残存ノ人員ハ右ノ如ク大ナルモ其ノ殆ド大部ハ未訓練ノ後方人員防衛召集者等ニシテ精鋭ナル戦斗員ハ大部隊ハ開戦当初ノ三割内外ト判断セラレタリシモ大隊長以上ノ幹部ノ戦死ハ左ノ如ク比較的僅カナリシニ指揮統率ハ尚概ネ健全ナリ

第六十二師団　参謀　一
　歩兵大隊長　一
独立混成旅団　〃　一
第二十四師団　〃　三
軍直部隊　野戦重砲聯隊長　一
　特設　〃　二
　[illegible]　一

獨立機關銃[illegible]長
獨立[illegible]大隊長
獨立[illegible]隊長

其他ノ各隊

今ヤ此ノ[illegible]ノ積極ニ[illegible]ニシテ[illegible]
ノ正面ニ出スモノハ十分ノ一（又ハ五分ノ一）程度ニ過ギ
[illegible]爆撃[illegible]
ニテ想外ニ損害多カリシハ確ニシテ[illegible]二分ノ一[illegible]
殊ニ高等司令部ハ[illegible]第一大[illegible]保有シアリ
[illegible]海軍[illegible]敵ハ[illegible]五日ニハ鏡水ヨリ
大[illegible]ヲ経テ且ツ北ニ[illegible]海岸ニ上陸シ一挙ニ[illegible]
東滿街道ヲ縁ニ進出シ海軍部隊ノ主力ハ全城[illegible]
[illegible]城内ノ地區ニ駐リ

其ノ七　嘉屋[illegible]半島地區ノ戦斗（自三月五日至三月二十三日）

[illegible]方面ヨリ[illegible]敵ノ第七師團ノ[illegible]ハ[illegible]
約三日ノ敵ハ[illegible]頭附近ニ埋ありき
[illegible]ヨリ[illegible]地區ニ[illegible]難セル[illegible]
[illegible]面ニ[illegible]シテ[illegible]敵
ノ近迫ニ伴ヒ兩[illegible]地區ニ[illegible]
~~[illegible]~~[illegible]附近守備ノ[illegible]
[illegible]大隊[illegible]近迫スル敵ト[illegible]
[illegible]進ニ陣地ヲ[illegible]白石[illegible]
九日[illegible]獨立[illegible]大隊長ノ
[illegible]